



ロジメーター ユーザー会資料

2025年7月9日

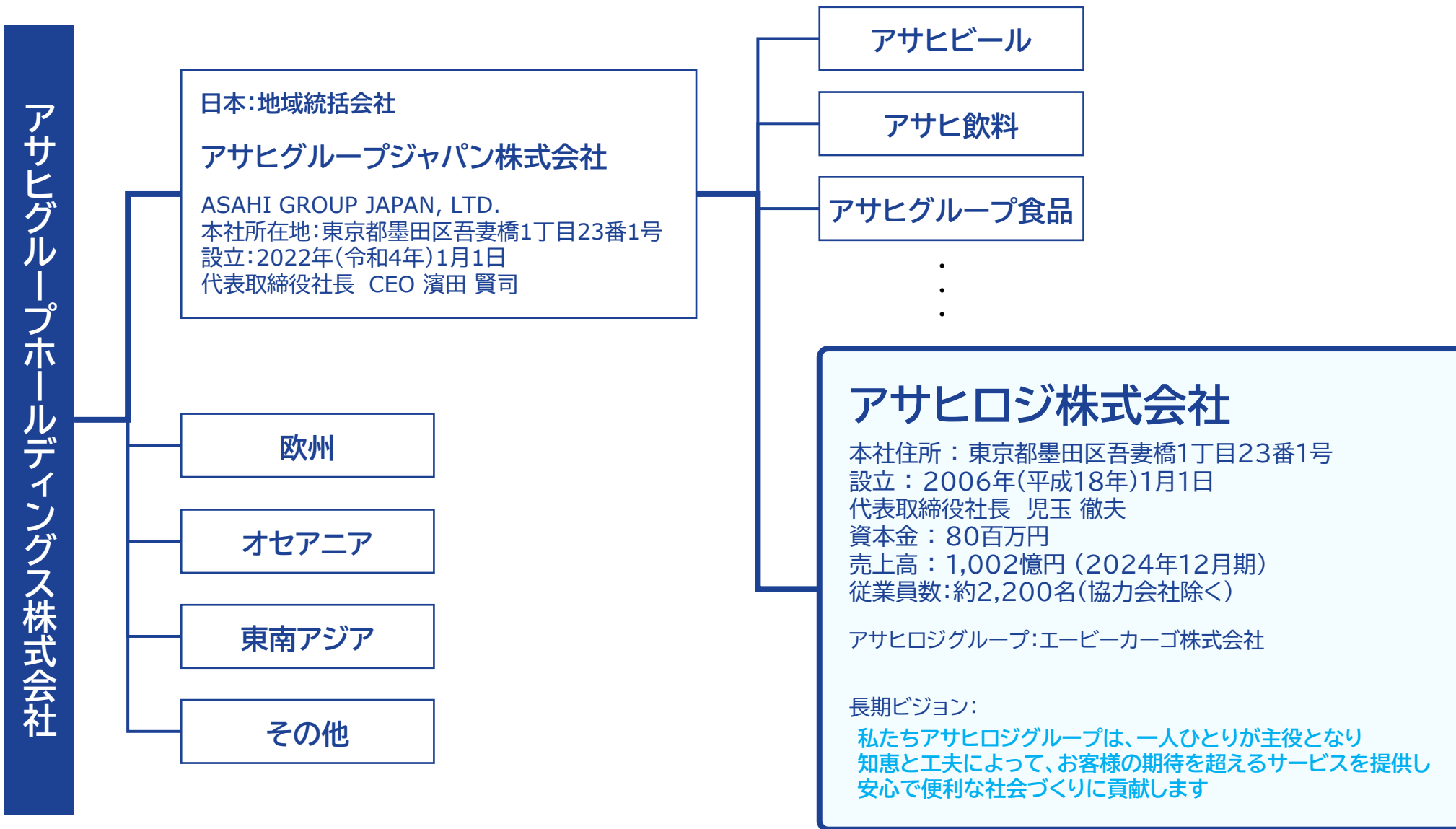
アサヒロジ株式会社

目次

1. アサヒロジについて	3
2. ロジメーター導入の経緯	6
3. ロジメーター導入の結果	11
4. 今後の活用について	15

1. アサヒロジについて

●アサヒロジについて



1. アサヒロジについて

●主要物流拠点について

主要物流拠点: 69拠点 (幹線センター、通関事務所は除外)

★ 一般外販拠点: 35拠点

- 幹線センター : 2拠点 (茨城／大阪)
- 通関事務所 : 2拠点 (東京／大阪)

西日本支社

博多支店
佐賀支店
門司支店
鹿児島営業所

- ★アイランドシティ福岡支店
- ★福岡空港倉庫
- ★祥和大分出張所

名古屋支社

名古屋支店
北陸支店
金沢営業所
★小牧支店

★小牧西支店
★名南支店
★笠寺営業所
★西川原営業所

近畿圏支社

➢ 西日本幹線センター

吹田支店
六甲出張所
早島営業所
里庄出張所
明石支店
岡山支店
京都TC
★南吹田支店
★住之江支店
★南港支店

★高槻支店
★南茨木支店
★滋賀支店
★神戸支店
★四国支店
★広島支店
★彦根出張所
★みなと出張所
★泉佐野出張所
★広島営業所

北海道・東北支社

北海道支店
福島支店
仙台倉庫
宇都宮支店
米里営業所

新潟営業所
八戸営業所
弘前出張所
★仙台支店
★郡山倉庫

関東支社

茨城支店
群馬支店
北関東支店
柏支店
★栃木支店

★松戸支店
★千葉北支店
★かずみがうら支店
★館林営業所
★常総営業所

➢ 東日本幹線センター

東京支社

富士宮支店
品川支店
東京西支店
埼玉支店
川崎営業所

新宿営業所
西多摩営業所
富士吉田出張所
★松本営業所
★平和島支店

★墨田支店
★横浜支店
★平塚支店
★厚木支店

1. アサヒロジについて

●事業内容について

① 全国輸配送



④ 3PL事業



② 倉庫・保管



⑤ 国際物流通関



③ 流通加工



⑥ セールス プロモーション

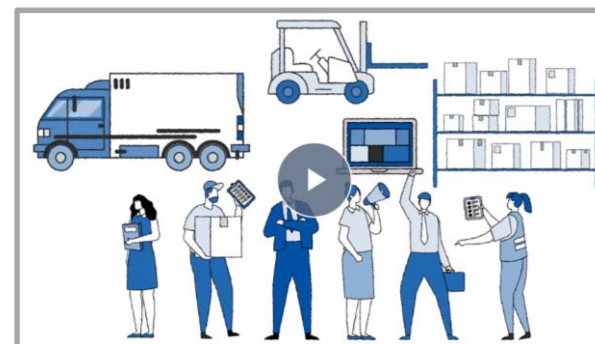


アサヒロジ株式会社 ホームページ

「3分でわかるアサヒロジ」

動画にて弊社の事業内容
をご紹介します。

アサヒロジ



PDF版では画像をクリックすると、
弊社HP「3分でわかるアサヒロジ」を視聴いただけます

2. ロジメーター導入の経緯

●吹田支店について



●生産課

※AL:69名

※派遣・協力会社4社:50名

●物流課

※AL:56名

※派遣・協力会社8社:88名

2. ロジメーター導入の経緯

システム導入を検討するにあたり、吹田支店での現在の状況を確認し、業務上の課題を洗い出しました。

●作業人数について

AL生産課 : 69名

協力会社A : 43名

派遣会社B : 5名

派遣会社C : 1名

派遣会社D : 1名

生産

計119名



物流

計144名



263名

AL物流課 : 56名

協力会社A : 12名

協力会社B : 11名

協力会社C : 17名

協力会社D : 6名

協力会社E : 12名

協力会社F : 16名

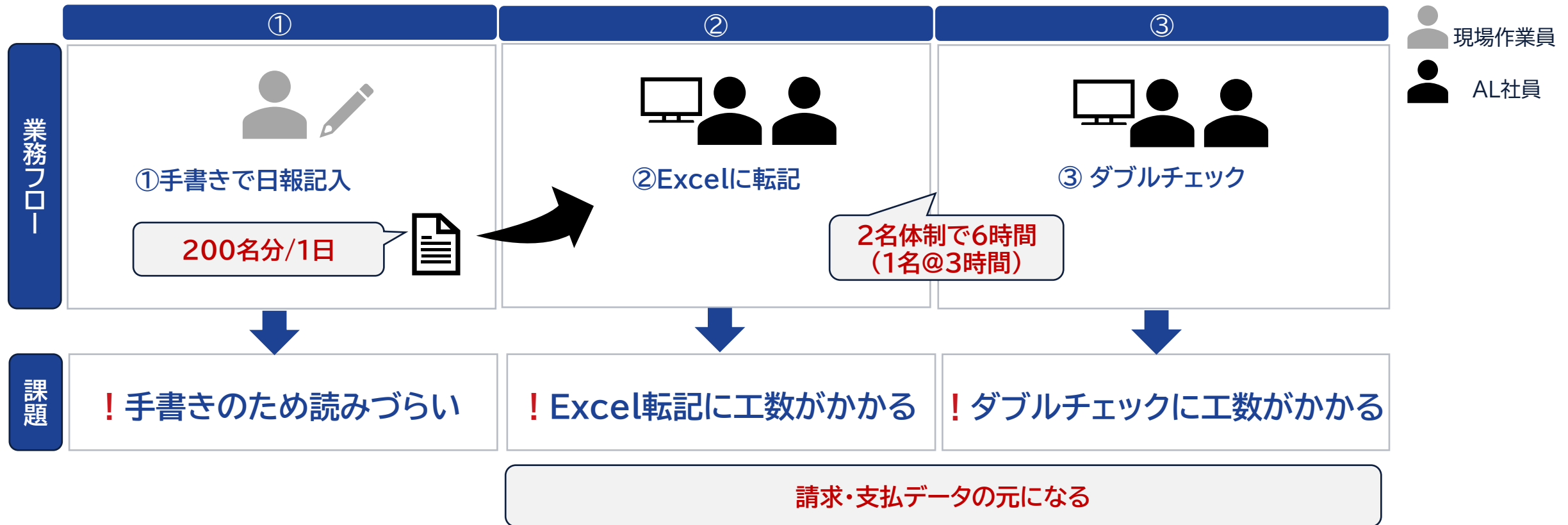
協力会社G : 9名

派遣会社H : 5名

2. ロジメーター導入の経緯

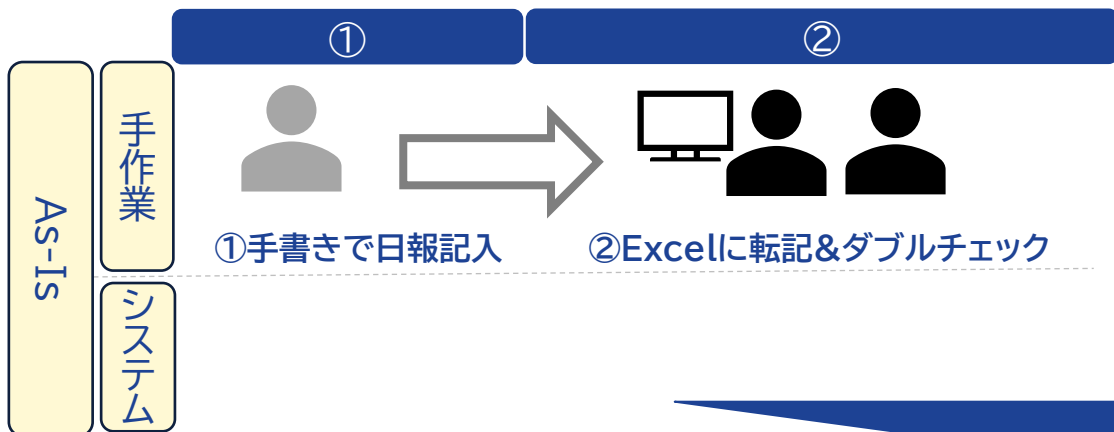
①作業員が手書きで日報を記入 ⇒ ②手書きの日報をExcelに転記 ⇒ ③転記した内容のダブルチェック

と実施する中で、特に『手書きのため読みづらい』、『1日200人分の日報の転記』、『ダブルチェック』に工数が発生している点が課題となっていました。



2. ロジメーター導入の経緯

先述した課題の部分について、システムで作業時間のデータを取得&ダウンロードすることにより、現状の業務フローによる課題を解消出来るか検証を実施しました。



！課題！

- ！手書きのため読みづらい
- ！1日200人前後の日報をExcelに転記するのに時間がかかる
- ！ダブルチェックに時間がかかる



！検証ポイント！

- ✓作業時間のデータ取得の可否、正確さの確認
- ✓取得した作業時間データが手書きの日報に代わりになるか

2. ロジメーター導入の経緯

●実際に取得したデータのロジメーターでの確認画面

データ: 作業

アサヒロジ株式会社 (新)吹田営業所 シス統 鈴木 ②

売上 予実 作業 出勤 間接収支 目標利益率

2025/07/01 ~ 2025/07/01 期間選択 開始時刻 : : 終了時刻 : : OFF 進行中

生産課 荷主を選択 カテゴリを選択 作業グループを選択 作業を選択 OFF よく見る作業

所属会社を選択 スタッフラベルを選択 スタッフを選択 OFF 応援 表示

レコード数 69 作業時間合計 0:54 作業数合計 0

+新規 +一括作成 一括編集 CSV入力 CSV出力 表固定 ON

☐	日付	計上日	荷主	作業	作業グループ	スタッフ	スタッフラベル	所属会社	管理グループ	開始 - 終了	作業時
☐	7/1	7/1									
☐	7/1	7/1									
☐	7/1	7/1									
☐	7/1	7/1									
☐	7/1	7/1									
☐	7/1	7/1									
☐	7/1	7/1									
☐	7/1	7/1									
☐	7/1	7/1									

© ASAHI LOGI LTD. All rights reserved.

10

3. ロジメーター導入の結果

●ロジメーターにて取得したデータを活用した、作業日報に関する作業の所要時間

運用開始前:作業時間6時間

		7:30	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	
事務員 Aさん		9号倉庫作業					作業者ID差異照合		
		日報記入 内容確認	支払表入力					支払表と請求表の 入力差異照合	
	5分	20分	125分					40分	
		Aさん合計 194分							
事務員 Bさん	ダブルチェック	支払表入力					支払表と請求表の 入力差異照合		
			125分					40分	
		Bさん合計 165分							

運用開始後:作業時間1時間 ※5時間の作業時間短縮

	7:30	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30
事務員 Aさん	確認と修正		支払表と請求表の 入力差異照合				
	20分		40分				

●ロジメーターにて取得したデータを活用し、請求・支払の業務を実施

- 各社PDF
- 関連資料
- Z部: 請負作業料請求...
- Z部: 請負作業料請求...
- 原紙ファイル改定履歴.txt
- 黒日報★202411.xlsm
- 黒日報★202412.xlsm
- 支払用マツ202412.xlsm
- 請求用マツ202412 のバ...
- 請求用マツ202412.xlsm
- 請負業務仕様書.pdf
- 請負作業料請求明細書...
- 請負作業料請求明細書...

	A	B	C	D	G	L	N	O	P	Q	R
	データ取込				行を挿入	作業コード		修正完了	再出力	初期化	
1	休憩NG	退勤NG	計上日	日付	作業	社員番号	所属会社	スタッフラベル	スタッフ姓	スタッフ名	
2											
3											

いつも大変お世話になっております。
11月18日までの作業明細を拝見いたしました。
差異ございません。
今後ともよろしくお願いいたします。

※請求・支払共にデータに問題無し！

3. ロジメーター導入の結果

当初の目的である「作業時間データの取得」以外にも、活用できそうな機能があることが確認出来ました。

作業日報の業務改善中に出た課題 & その他の活用できそうな機能および活用方法

※導入・運用を行っていく中で出た課題について

- ・作業時間は正確に取れているが、マスタの設定により作業時間にズレが生じる

⇒ マスタ等の設定見直しにより対応が可能

活用できる機能

取得したデータを活用した分析機能

柔軟なマスタ設定が可能

活用方法

- ・荷主別生産性の可視化
- ・作業状況の可視化
- ・売上管理、予実管理

他拠点への横展開

3. ロジメーター導入の結果

●とある3つの作業における生産性データ(KPI取得に伴う単価改定)

現状単価

作業項目	設定 K P I	人員数		個建単価	備考
		リフト	手作業		
作業 1	9.4本/人時	1	8	212.7	荷主試算のKPI値
作業 2	238本/人時	2	2	9.64	実績からのKPI値
作業 3	25本/人時	1	5	72.49	実績からのKPI値

実績値

作業項目	設定 K P I	人員数		個建単価	備考
		リフト	手作業		
作業 1	7.8本/人時	1	8	256.3	ロジメーターによる 実績からのKPI値
作業 2	178本/人時	2	2	12.89	
作業 3	25本/人時	1	5	72.49	

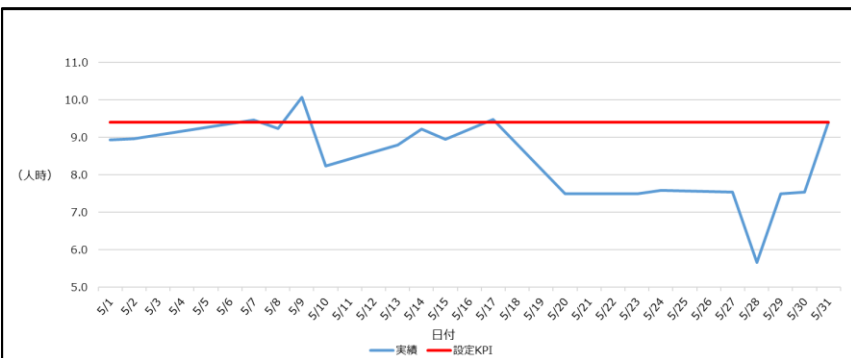
2025年
設定

作業項目	設定 K P I	人員数		個建単価	備考
		リフト	手作業		
作業 1	8.0本/人時	1	8	268.46	ロジメーターによる 実績からのKPI値
作業 2	180本/人時	2	2	13.09	
作業 3	25本/人時	1	5	84.78	

3. ロジメーター導入の結果

●各作業における日々の状況をグラフで確認

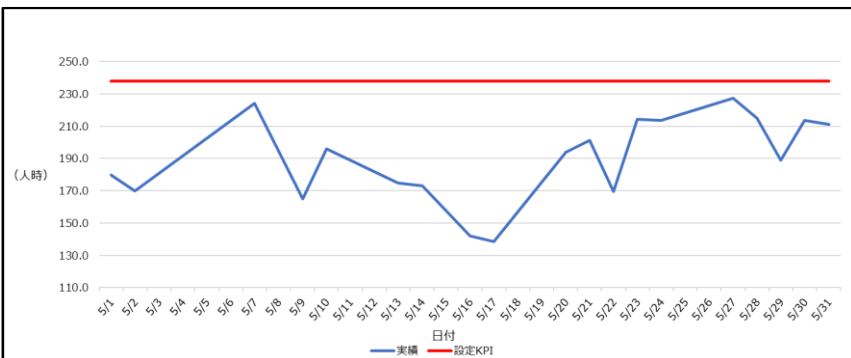
作業1



設定KPIを上回ったのは1日のみ

- 設定KPIは9.4本/人時、実状は1日MAX8.1本/人時の実績で、夏場は熱中症対策の為、7.4本/人時としていた。結果、通常時は目標としている6%の利益確保が出来ず、夏場はマイナス収支となっている状態であった。

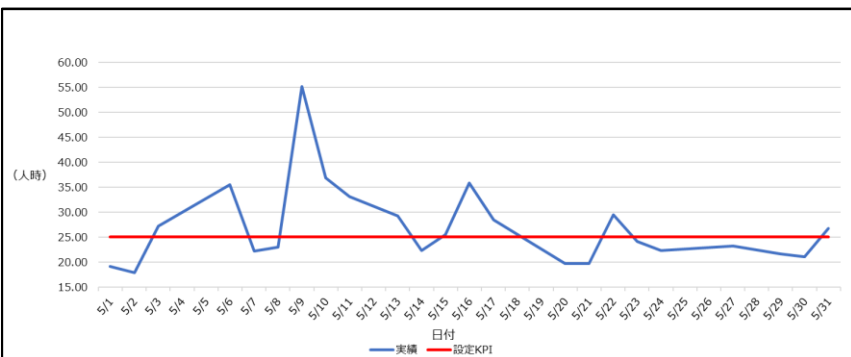
作業2



設定KPIを上回った実績は無し

- 新たにFL作業動線にフェンスが設置されたことにより、リフトマン1名増員となった。増員分は原価に盛り込んだが、移動時間を加味していないKPI設定となっていたことが判明した。

作業3



設定KPIとの乖離幅が大きい

- KPI設定値と乖離幅が大きいのは、作業内容が2種類あり其々KPIが異なっているためである。平均するとKPI設定値に問題はない状態を確認出来た。また、作業人員が減ることで、人時生産性が低下することが分かった。

設定KPI

実績

4. 今後の活用について

- 他拠点への横展開&拠点毎での数値の比較
- 部署毎の採算状況の確認、配置人員が適正かの確認
- 諸経費を反映させ、社内での採算速報算出に必要な情報が収集可能かを検証
- ロジボード、ロジスコープの活用

